

厚生常任委員会活動レポート

開催日時：令和4年9月27日(火)

開催場所：1・2号委員会室

町民生活部

1. 合葬墓の進捗状況について

委員：合葬墓建設における現在の進捗状況を説明願います。

担当：建設予定地は、中標津墓地内で、以前委員会で視察した場所になります。現在、地質調査を実施しデータ分析中のため調査結果報告はこれからになります。その後、建設水道部と協議し設計しますが、規模は参考になっている別海町と同規模で1800～2000体納骨できます。来年度に建設予定で当初は9月頃に利用開始を予定していましたが、全国的な建築資材の高騰や納品の遅れを見込み、11月を目途に考えています。

委員：合葬墓に屋根はないのですか？屋根が必要という町民の声があるので、町民の意見を聴取する機会はありませんか？

担当：墓石と同じ認識のため屋根は考えていません。町民の意見を求める予定はありませんでしたが、聴取方法を含め検討したいと思います。

委員：道内視察研修で恵庭市の「納骨堂てらす」を視察しました。合葬墓とは異なりますが、利用する町民を考えると屋根がある方が使い勝手が良いと思います。

担当：別海町の合葬墓を参考にしていたので、屋根は想定していませんでした。

委員：遺骨が合葬ではないと考えている方もいるようです。町民の意見をどこまで掌握していますか？町民の関心が高い事業なので町民のニーズを把握し、運用面も含め検討すべきではないですか？

担当：以前、町民アンケートを行っているので、内容を確認したいと思います。

委員：町民にどのような合葬墓になるのか伝わっていません。様々な希望があると思われます。また、利用条件、料金体系、管理費を含めて、広報などを活用して周知が必要ではないですか？

委員：合葬墓の概要は年内に提示されますか？

担当：町民からの意見聴取を行うと、来年度の完成に遅れが出るかもしれません。

委員：来年の完成に執着せず、町民の理解を得て検討してください。

委員：町民全体の意見を聴取することは難しいと思うので、町内会単位、老人クラブ等に直接アンケートを依頼することも考えてはどうでしょうか。

担当：ごみの住民説明会で町内会ごとに合葬墓の意見を聴取したものががあるので、参考にしたいと思います。

委員：予算要求も含め11月までに方向性が決まらなければ、来年度の供用開始にはな

らない可能性があります、以前より町民の関心が高まっています。多少遅れても再度、ピンポイントでもアンケートを行い、しっかりと町民に周知し理解を得たうえで進めてください。